

科目名 「 解剖学 」

学年	学期	科目責任者
1	前 学期	近藤 信太郎
科目ナンバリング	B-2-③-I-01	
単位数	1	
学修目標 (G I O)	よき歯科衛生士になるために全身の構造を理解し、様々な疾患を持つ人に対応できるような知識の基礎を修得する。 人体の構造を学ぶ事は医学を学ぶものにとって最初に出会う基礎中の基礎である。将来的には口腔の構造が中心になるが、口腔も全身の一部であるため、全身の構造を学ぶ事により口腔の位置付けを理解する。また、他科目との関連などの理解を深めるため、最初は全身の構造から学修を行う。	
担当教員	近藤 信太郎 松野 昌展	
教科書	最新歯科衛生士教本 「人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修 (医歯薬出版) 歯科衛生士書き込み式学修ノート ①専門基礎科目編 (医歯薬出版)	
参考図書	イラストでわかる歯科医学の基礎 渕端、祖父江、西村、村上監修 (永末書店)	
評価方法 (E V)	平常試験 (30%+40%) と定期試験 (30%) の合計で評価する。最終評価が60点未満であった場合は全範囲の再試験を実施する。	
学生への メッセージ オフィスアワー	肉眼形態だけでなく組織学や生理学、生化学との関連にも触れます。いろいろな科目が関連していることを体感して下さい。 後の時間帯の「歯の解剖学」と時間を共有しますので、切り替えのタイミングが若干変動します。 質問は随時受け付けます。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9	解剖学総論	<p>【授業の一般目標】 人体の構造を学ぶための基礎的な内容やきまりを修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 個体～原子にいたる人体を構成する構造の階層性を説明できる。 人体を構成する器官系の種類を説明できる。 人体の部位の名称と方向用語を説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 予習時間：なし 復習時間：30分、復習内容：配付資料を確認する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 自他の体に触れ、各部位と名称を一致させる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	松野昌展

<p>第2回 4/16</p>	<p>骨格系1</p>	<p>【授業の一般目標】 人体の構造を学ぶ基礎として、骨格系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 全身の区分を説明できる。 全身の骨の名称を説明できる。 骨同士の連結を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：教科書の図を確認する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 自他の体に触れ、硬い骨が存在する部位と名称を確認する。 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第3回 4/30</p>	<p>骨格系2</p>	<p>【授業の一般目標】 人体の構造を学ぶ基礎として、骨格系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 全身の骨の名称を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：教科書の図を確認する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 自他の体に触れ、硬い骨が存在する部位と名称を確認する。 【学修方略 (LS)】 405教室 実習 全身の骨の観察を行う。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第4回 5/7</p>	<p>筋系1</p>	<p>【授業の一般目標】 骨格系の知識を基に、筋系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 筋の一般構造と作用を説明できる。 体表から触れることができる体幹の筋の名称と機能を説明できる。 呼吸に関わる筋の名称と機能を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：体に触れ、関節の動きを確認する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第5回 5/14</p>	<p>筋系2</p>	<p>【授業の一般目標】 骨格系の知識を基に、筋系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 体表から触れることができる体肢の筋の名称と機能を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：体に触れ、筋の動きを確認する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>

<p>第6回 5/21</p>	<p>平常試験 および 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 運動器系の構造の知識の確認を行う。 【行動目標 (SB0s)】 各器官系の構造を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：300分、内容：各器官系の構造の再確認を行う。 復習時間：30分、内容：試験問題を再確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 試験および解説</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第7回 5/28</p>	<p>消化器系</p>	<p>【授業の一般目標】 身体に必要な栄養やエネルギーを取り込む消化器系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 消化管の流れを説明できる。 消化腺の構造を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：口腔から肛門までの消化管の名称を列記する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>近藤信太郎</p>
<p>第8回 6/4</p>	<p>呼吸器系 泌尿器系 生殖器系</p>	<p>【授業の一般目標】 酸素の取り込みや二酸化炭素の排泄に関わる呼吸器系の構造に関する知識を修得する。 体内物質を尿として排泄する泌尿器系と新たな個体を創り出す生殖器系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 気道の構造を説明できる。 肺と胸膜の構造を説明できる。 腎臓の構造を説明できる。 排尿の流れを説明できる。 男性生殖器の構造を説明できる。 女性生殖器の構造を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：喉仏周囲の構造に触れてみる。 便と尿の違いについて考えてみる。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第9回 6/11</p>	<p>循環器系1</p>	<p>【授業の一般目標】 全身に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 循環器系の概要を説明できる。 心臓の構造を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：心臓の拍動に触れる。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>

<p>第10回 6/18</p>	<p>循環器系2</p>	<p>【授業の一般目標】 全身に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 動脈の分布を説明できる。 門脈を説明できる。 リンパの分布を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：脈拍が触れる部位を探す。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第11回 6/25</p>	<p>平常試験 および 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 内臓系の構造の知識の確認を行う。 【行動目標 (SBOs)】 各器官系の構造を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：300分、内容：各器官系の構造の再確認を行う。 復習時間：30分、内容：試験問題を再確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 試験および解説</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第12回 7/2</p>	<p>神経系1</p>	<p>【授業の一般目標】 身体の内外からの情報を基に身体の調節を行っている神経系の構造と機能に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 神経系の概要を説明できる。 脊髄の構造を説明できる。 脊髄神経の分布を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：脳と脊髄の区分を理解する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第13回 7/9</p>	<p>神経系2</p>	<p>【授業の一般目標】 身体の内外からの情報を基に身体の調節を行っている神経系の構造と機能に関する知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 脳の構造を説明できる。 【準備学修項目】 予習時間：30分、内容：中枢と末梢の関係を理解する。 復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。 【アクティブラーニングの有無】 なし 【学修方略 (LS)】 405教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>

<p>第14回 7/16</p>	<p>神経系3</p>	<p>【授業の一般目標】          身体の内外からの情報を基に身体の調節を行っている神経系の構造と機能に関する知識を修得する。          【行動目標 (SBOs)】          自律神経の分布を説明できる。          【準備学修項目】          予習時間：30分、内容：中枢と末梢の関係を理解する。          復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。          【アクティブラーニングの有無】          無意識に調節されている内臓の機能について検討する。          【学修方略 (LS)】          406教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>
<p>第15回 7/30</p>	<p>内分泌系</p>	<p>【授業の一般目標】          身体の内外からの情報を基に身体の調節を行っている内分泌系の構造と機能に関する知識を修得する。          【行動目標 (SBOs)】          内分泌器官の位置を説明できる。          【準備学修項目】          予習時間：30分、内容：中枢と末梢の関係を理解する。          復習時間：30分、内容：配付資料を確認する。          【アクティブラーニングの有無】          なし          【学修方略 (LS)】          406教室 講義 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>松野昌展</p>